

特定非営利活動法人

全国万引犯罪防止機構 平成25年度通常総会

## 議案書

日時：平成25年6月24日（月） 開催

場所：アルカディア市ヶ谷 6階 阿蘇の間

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構



# 第1号議案

## 平成24年度 事業報告

### 1. 平成24年度事業実施の重点

平成24年度は万引犯罪防止の社会的条件整備に向けて、平成17年～23年度に引き続き、調査研究活動、普及推進活動に重点を置き活動した。

また「社会における規範意識向上に向けた対策」の観点から、「東京万引き防止官民合同会議」（第6回平成24年6月28日、第7回平成24年12月12日）に、当機構の吉川広報委員長はじめ各理事が参画し「社会総ぐるみ運動」を中心的に推進した。

### 2. 事業の概要

#### (1) 調査研究事業

「第8回 万引に関する全国青少年意識調査」（略称：青少年調査）の実施

「第8回 全国小売業万引被害実態調査」（略称：小売業調査）の実施

##### 1) 青少年調査（平成24年12月～25年3月）

回収学校数：小学校41, 中学校41, 高校47 合計129

回収票数：小学校2334, 中学校4218, 高校4971 合計11523

回収率：学校数としての回収率 91.5%

分析チーム：北海道大学瀧川哲夫名誉教授・桜美林大学坂井昭宏教授・

京都大学児玉聡准教授・南山大学奥田太郎准教授

##### 2) 小売業調査（平成24年2月～3月）

今年度は警視庁「東京万引き防止官民合同会議」との合同調査として実施した。

発送数：1683⇒有効発送数1658 有効回収数（5/31現在）：620

有効回収率：37.4%

#### (2) 建議提言事業

1) 平成24年12月、昨年提言した万引犯罪に関する喫緊の課題である、「マイバック普及に伴う万引犯罪増加への対応」、「万引品処分市場対策に関する対応」、「万引窃盗犯の店内確保の推進」の3テーマを取り上げ、それぞれに対する提言を行ったことに対する、フォローの調査を行い、1月31日の臨時総会で結果を発表した。

##### 2) 関連事項

・平成24年7月5日：法務省刑事局訪問・打合せ

・同 8月15日：経産省情報通信機器課荒井課長就任表敬訪問

- ・同 8月22日：警視庁生安部石田部長就任表敬訪問
- ・同 8月27日：警視庁生安総務課中島管理官訪問・打合せ
- ・同 8月30日：警察庁生安企画課河合課長就任表敬訪問
- ・同 12月20日：警察庁生活安全局情報技術犯罪対策課訪問・打合せ
- ・平成25年2月26日：警察庁生活安全局山下審議官就任表敬訪問

### (3) 教育研修事業

#### 1) 警視庁「東京万引き防止官民合同会議」教育研修事業への協力

平成24年度は警視庁の「東京万引き防止官民合同会議」の活動と連携し、合同会議主催の「万引追放サマーキャンペーン」(平成24年7月25日)、「万引き防止シンポジウム」(平成24年11月6日)等の開催に協力した。

#### 2) 万引き防止のための防犯責任者養成講座講師派遣

- ・「東京万引き防止官民合同会議 万引き防止のための防犯責任者養成講座」
  - ・修了証発行(若松・稲本)
  - 第4回:平成24年9月10日 東商ホール
  - 高井戸警察署主催出前型養成講座 :平成24年9月27日
  - 第5回:平成25年2月6日 東商ホール
- ・平成25年3月5日 北海道万引き防止ウィーブネットワーク(稲本)

#### 3) 研修会講師派遣

- ・平成24年5月12日 練馬区立上石神井中学校(稲本)
- ・同 5月15日 ロスプリベンション研究会(稲本)
- ・同 5月19日 桶川市教育委員会(稲本)
- ・同 6月27日 所沢販売防犯連絡会(稲本)
- ・同 7月14日 江戸川区立松江第六中学校(稲本)
- ・同 8月7日 奈良県警察本部(稲本)
- ・同 9月28日 日本スーパーマーケット協会(稲本)
- ・同 10月4日 日本ボランティアチェーン協会(稲本)
- ・同 10月16日 熊本県警察本部(稲本)
- ・同 12月1日 香川県警察本部(稲本)
- ・同 12月6日 岩手県万引犯罪防止協議会(福井)
- ・同 12月7日 NHK高松(稲本)
- ・同 12月28日 愛媛大学白松准教授との意見交換
- ・平成25年2月5日 埼玉県販売防犯連絡協議と埼玉県警本部主催の「万引き防止セミナーと防犯診断」の実施(稲本)

- ・同 2月8日 「子どもの万引きについてもっと知ろう考えよう」企画委員会・川崎市教育委員会合同主催の井戸端会議“こんなときどうしますか”開催（稲本）
- ・同 2月15日 公益社団法人福井県防犯協会（稲本）

#### （4）普及推進事業

万引犯罪の防止のために、行政機関、地域万引防止協議会、防犯組織、各種団体等からの講演の要請に基づいて、モデル店舗審査員の派遣、後援名義使用許可、報道関係への協力等の普及推進活動を行った。

1) 警視庁「東京万引き防止官民合同会議」のモデル店舗審査への審議員派遣  
平成24年4月～平成25年3月 「モデル店舗」審査 17回実施 認定11店舗  
(山村、佐藤、福井、稲本)

2) 後援名義の使用許可

- ・日本チェーンドラッグストア協会（平成24年度ポスター）
- ・埼玉県警察本部及び埼玉県販売防犯連絡協議会（第26回少年育成県民大会）
- ・公益社団法人全国少年警察ボランティア協会「第19回少年問題シンポジウム」

3) 報道機関への協力

- ・平成24年6月18日：コンビニエンスストア速報・・・通常総会の模様を紹介
- ・同 6月25日：セキュリティ産業新聞・・・小売業調査の内容の紹介
- ・同 6月25日：警備新報・・・通常総会の模様を紹介
- ・同 7月10日：同上・・・通常総会の模様を紹介
- ・同 8月5日：商店街ニュース・・・商店街のお店と保護者の調査
- ・同 10月1日：コンビニエンス新聞・・・コンビニでの万引発生の件の報告
- ・同 10月18日：熊本日新聞・・・熊本県警察本部セミナーの報告
- ・同 11月1日：日本ボランティアチェーン協会会報11月号・・・万引防止セミナー開催の報告
- ・同 11月5日：警備新報・・・万防の小売業調査の紹介
- ・同 11月7日：日本ボランティアチェーン協会・・・万防の防止セミナーの紹介
- ・同 11月14日：西日本新聞・・・高齢者の万引増加の報告
- ・同 12月1日：全国書店新聞・・・万防の小売業調査の結果報告
- ・同 12月5日：商店街ニュース・・・東振連の調査研究の様子報告
- ・同 12月14.15日：NHK高松・・・「四国羅針盤」で香川県の取組み紹介
- ・同 12月25日：NHK総合・・・全国放送で香川県の取組みを紹介

- ・平成 25 年 1 月 1 日：警備新報・・・河上理事長・年頭の辞
- ・同 1 月 5 日：商店街ニュース・・・12 月 12 日東京万引き防止官民合同会議
- ・同 1 月 10 日：TBS テレビ・・・Nスタで事務局長のコメントの紹介
- ・同 1 月 10 日：セキュリティ産業新聞・・・河上理事長・年頭所感
- ・同 2 月 11 日、18 日：「週刊教育資料」・・・事務局長のインタビュー

#### 4) 普及推進委員の増員」

- ・一般社団法人全国警備業協会 山本 正彦 氏
- ・日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合 鈴木 仁 氏
- ・平成 24 年 12 月 26 日 顔合わせ会実施

#### 5) 委員派遣

##### ① 警視庁・・・万防各理事

- ・ 「東京万引防止官民合同会議」
- 第 6 回平成 24 年 6 月 28 日・警視庁（17 階大会議室 出席者約 200 名）
- 第 7 回平成 24 年 12 月 12 日・グランドアーク半蔵門（出席者約 200 名）

##### ② 「東京万引き防止官民合同会議」各委員会

- ・総務委員会：松下委員長（警視庁生活安全総務課長）
- ・・・平成 24 年 6 月 6 日、11 月 16 日
- ・調査研究委員会：増井委員長（万防機構 理事）
- ・・・平成 24 年 6 月 6 日、11 月 22 日
- ・防犯設備委員会：近藤委員長（万防機構 理事）
- ・・・平成 24 年 6 月 6 日、11 月 22 日
- ・教育研修委員会：若松委員長（万防機構 理事）
- ・・・平成 24 年 6 月 7 日、11 月 21 日
- ・広報委員会：桑島委員長（万防機構 理事）
- ・・・平成 24 年 6 月 7 日、11 月 22 日
- ・委員長会議：平成 24 年 9 月 27 日
- ・第 3 回「万引追放サマーキャンペーン」：7 月 25 日 日比谷公会堂
- ・第 2 回「万引き防止シンポジウム」：11 月 6 日 東商ホール

##### ③ 都庁

- ・「こどもに万引きをさせない連絡協議会」（若松・福井）
- 平成 24 年 6 月 8 日 都庁
- 平成 25 年 1 月 26 日 町田市市民ホール

平成 25 年 3 月 18 日 都庁

会長交代：拓殖大学守山正教授⇒早稲田大学藤野京子教授

モデル地区：24 年・・・台東区・町田市、25 年度・・・大田区

万引き防止リーフレットの活用状況報告

④ 東京都商店街振興組合連合会

・商店街における万引に関する調査・研究事業（稲本）

対象：商店主と小中高生の母親・・・＜東京で親の調査は初めて＞

平成 24 年 7 月 10 日、9 月 4 日、11 月 6 日、平成 25 年 1 月 29 日

平成 25 年 3 月 5 日 調査結果発表

(5) 情報収集・提供活動

・事業案内パンフレット更新（2 月）

・日本万引防止システム協会との共同事業（ソースタギングの推進）

（J E A S ソースタギング委員会：11 月 13 日、11 月 20 日、12 月 10 日、  
平成 25 年 1 月 16 日）

・日本万引防止システム協会が平成 24 年 10 月 29 日に発効した「万引防止システムハンドブック第 3 版」の製作に際して、万防機構各調査のデータ提供

・平成 25 年 3 月 11 日 「万防時報 14 号」発行

・平成 25 年 3 月 17 日 「世田谷安全・安心まちづくりキャンペーン」に協力  
（万引き防止・自転車マナーを訴えて 250 人パレード＜桑島・佐藤・福井＞）

・平成 24 年万引き関連統計（警察庁犯罪統計 24 年確定）の情報提供

認知件数：134876 人（△4.7%） ・検挙件数：97841 人（△6.4%）

検挙人員：19 歳以下・・・23 年 33503 人（33.1%），24 年 25649 人（27.6%）

65 歳以上・・・23 年 28066 人（28.3%），24 年 28673 人（30.8%）

・ホームページは随時更新を行った。

3. 組織の動き

(1) 第 8 回（平成 24 年度）通常総会の開催

①日時：平成 24 年 6 月 11 日（月）午後

②会場：アルカディア市ヶ谷 会議室

③内容：青少年調査・小売業調査の報告、教育研修事業、普及推進事業、喫緊の  
3 つの課題の小委員会の経過報告、各地の万引防止対策の取組の報告

(2) 臨時総会の開催

①日時：平成25年1月31日（木）午後

②会場：アルカディア市ヶ谷 会議室

③内容：・平成24年度全国万引被害実態調査と東京万引き官民合同会議と合同調査とすることを議決。

・各地の万引防止対策の取組を報告。

(3) 役員会の開催

第1回 平成24年6月11日（月）午後 アルカディア市ヶ谷 会議室

第2回 平成25年1月31日（木）午後 アルカディア市ヶ谷 会議室

(4) 3委員長会議 及び 執行幹部会 の開催

3委員長会議：加藤調査研究委員長、山村総務委員長、若松普及推進委員長  
佐藤理事、福井事務局長、稲本普及推進委員

(24年9月20日、25年1月23日、3月28日)

執行役員会：佐藤理事、福井事務局長、稲本普及推進委員

(平成25年1月28日、2月4日、2月12日、2月18日、  
2月25日、3月11日、3月25日)

(5) 会員数

正会員 : 27名

賛助会員 : 77名

(6) 寄付

(株)三洋堂ホールディングス 殿

大塚 修央 殿

4. 仮認定取得に向けての取り組み

申請に向けて必要な体制整備（申請条件クリアのための検討、規程類の整備、契約稟議等の手続き整備等）を行った。

5. 収支決算報告

(別紙)



## 平成24年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構

(単位：円)

科 目	金 額	額
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入	3,235,000	
正会員@5,000×27人=135,000		
賛助会員@50,000×62人=3,100,000		
計3,235,000		
2 事業収入	634,725	
教育研修事業収入 634,725		
研修会講師派遣収入 634,725		
岩手県万引防止協議会		
NHK高松・香川大学		
ボランティア協会		
ロスプリベンション協会		
桶川防犯協会・埼玉県防犯連		
ジェイウエーブ・所沢防犯連		
熊本県警察本部		
日本ボランティア協会		
福井県防犯協会		
北海道万引防止ウイブネットワーク		
練馬区教育指導部		
3 補助金等収入	0	
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	
4 寄付金収入	587,318	
㈱三洋堂書店殿 527,318		
大塚修央氏 60,000		
5 その他収入	169,682	
総会参加費 168,000		
利息・印税収入 1,682		
6 その他の事業会計からの繰入	0	
経常収入合計		4,626,725
II 経常支出の部		
1 事業費		3,115,276
(1) 調査研究事業費	2,579,428	
(2) 建議提言事業費	9,240	
(3) 普及啓発事業	15,200	
(4) 教育研修事業	347,959	
(5) 情報収集・提供事業	163,449	
2 管理費		1,824,098
役員報酬	0	
給料手当	0	
事務所借料 (共益費を含む)	0	
什器備品費	59,575	
光熱水費	0	
消耗品費	106,825	
通信運搬費	91,880	

	租税公課	0	
	事業概要製作費	40,714	
	通常総会会場費	907,953	
	通常総会講師車代	130,000	
	通常総会タクシー代	2,130	
	通常総会案内郵送費	30,660	
0	臨時総会会場費	293,706	
	臨時総会講師手土産	0	
	臨時総会タクシー代	2,130	
	臨時総会講師車代	100,735	
	臨時総会案内郵送費	13,720	
	会議費	12,880	
	年賀はがき・名刺印刷費	24,875	
	銀行振込・郵便振替手数料	6,315	
	経常支出合計		4,939,374
	経常収支差額		▲312,649
III	その他資金収入の部		0
1	固定資産売却収入	0	
	その他の資金収入合計	0	
IV	その他資金支出の部		0
1	固定資産取得支出	0	
	その他の資金支出合計	0	
	当期収支差額		▲312,649
	前期繰越収支差額		1,794,400
	次期繰越収支差額		1,481,751
	(正味財産増減の部)		
V	正味財産増加の部		
1	資産増加額		
	当期収支差額(再掲)		▲312,649
2	負債減少額		
	増加額合計		▲312,649
VI	正味財産減少の部		
1	資産減少額		
	当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)		
2	負債増加額		
	減少額合計		
	当期正味財産増加額(又は減少額)		▲312,649
	前期繰越正味財産額		1,794,400
	当期正味財産合計		1,481,751

重要な会計方針に関する注記

○資金の範囲について

資金の範囲は現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずる流動資産、流動負債としている。

平成24年度その他事業会計収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構

(単位：円)

科 目	金 額	
I 収入の部		0
1 広告掲載事業収入		
会報	0	
ネット	0	
集会プログラム	0	
当期収入合計		0
収入合計		0
II 支出の部		
1 広告掲載事業費		0
会報	0	
ネット	0	
集会プログラム	0	
2 特定非営利活動に係る事業会計へ拠出金		0
当期支出合計		0
当期収支差額		0
次期繰越収支差額		0

## 監 査 報 告 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度における  
会計および業務の監査を行い次の通り報告する。

### 1. 監査の方法の概要

(1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

(2) 業務監査について、理事会および理事からの業務の報告を聴取し、各種会合に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。


### 2. 監査意見

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの期間における当機構の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんので、ここに報告します。

平成25年6月19日

特定非営利活動営利法人全国万引犯罪防止機構

監事

渡部 喬 

## 第2号議案

### 平成25年度事業計画（案）

- (1) 万引犯罪の防止に関する調査研究事業
- |                     |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| ① 「万引に関する全国青少年意識調査」 | ・・・ | 165万円 |
| ② 「全国万引被害実態調査」      | ・・・ | 110万円 |
| ③ 「盗難品のネット処分実態調査」   | ・・・ | 8.5万円 |
| ④ 「各地の万引防止対策の現状調査」  | ・・・ | 300万円 |
- 公益財団法人日工組社会安全研究財団助成事業
- (2) 万引犯罪の防止に関する建議・提言事業
- |                                  |     |     |
|----------------------------------|-----|-----|
| ① 「万引犯に対する万引弁償金制度」               | ・・・ | 2万円 |
| ② 「万引関連データの公開請求」                 | ・・・ | 3万円 |
| 万引犯の検挙件数及び罰金刑の適用データの月々の都道府県別データ等 |     |     |
| ③ 「3つの提言のフォロー」                   | ・・・ | 3万円 |
- (3) 万引犯罪の防止に関する教育研修事業
- |   |     |      |
|---|-----|------|
| ① 「(2) --①項制度の研修会開催・パンフレットの作成」            | ・・・ | 8万円  |
| ② (1) ④項での全国の代表的な取り組みに対する報告集の作成・・・(1) ④ 項 |     |      |
| ③ 研修会講師派遣、万引防止講座の開催                       | ・・・ | 47万円 |
- (4) 万引犯罪防止に関する普及啓発事業
- |                           |     |       |
|---------------------------|-----|-------|
| ① 「全国中学1年生万引防止対策啓蒙事業・壁新聞」 | ・・・ | 500万円 |
| 財団法人日本宝くじ協会助成事業           |     |       |
| ② 委員派遣                    | ・・・ | 3万円   |
| ③ 「万引防止の年間チャート」の作成        | ・・・ | 10万円  |
- (5) 情報収集・提供事業
- |                       |     |      |
|-----------------------|-----|------|
| ① 「デジタル万防」の更新         | ・・・ | 5万円  |
| ② 会報「万防時報」発行（15号、16号） | ・・・ | 16万円 |
- (6) 平成25年度収支計画書（別紙）

## 平成25年度特定非営利活動に係る事業会計予算計画書(案)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構

(単位:円)

科 目	金 額
(経常収支の部)	
I 経常収入の部	
1 会費収入	4,150,000
正会員@5,000×30人=150,000	
賛助会員@50,000×80人=4,000,000	
2 事業収入	670,000
教育研修事業収入	
講師料収入 360,000	
@30,000×12回	
原稿料収入 60,000	
@30,000×2回	
教育研修収入 250,000	
受講料等@5,000×50人	
3 補助金等収入	
民間助成金収入	8,000,000
日本宝くじ協会 5,000,000	
社会安全研究財団 3,000,000	
4 寄付金収入	700,000
6口 700,000	
5 その他収入	160,000
総会参加費 150,000	
利息・雑収入 10,000	
6 その他の事業会計からの繰入	
経常収入合計	13,680,000
II 経常支出の部	
1 事業費	11,805,000
(1) 調査研究事業費	
小売業調査 1,100,000	
青少年調査 1,650,000	
盗難品のネット処分実態調査 85,000	
万引防止対策現状調査 3,000,000	
(2) 建議提言事業費	
弁償金制度 20,000	
万引関連データ請求 30,000	
3つの提言フォロー 30,000	
(3) 教育研修事業	
講師派遣・万引防止講座 470,000	
弁償金制度パンフ 80,000	
(4) 普及啓発事業	
全国中学向け壁新聞 5,000,000	
委員派遣 30,000	
万引防止年間チャート 100,000	
(5) 情報収集・提供事業	
デジタル万防更新 50,000	
万防時報15、16号 160,000	

2	管理費		1,890,000	
	役員報酬費	0		
	事務局人件費	0		
	事務所借料	0		
	什器備品費	50,000		
	光熱水道費	0		
	リース料等	0		
	消耗品等	90,000		
	通信運搬費	90,000		
	年賀はがき・名刺等	30,000		
	通勤費	0		
	法人税	0		
	通常総会会場費等	950,000		
	講師車代等	170,000		
	臨時総会会場費等	290,000		
	講師車代等	120,000		
	コピー等	100,000		
3.	予備費		150,000	
	経常支出合計			13,845,000
	当期収支差額			▲165,000
	前期繰越収支差額			1,481,751
	次期繰越収支差額			1,316,751
	(正味財産増減の部)			
V	正味財産増加の部			
1	資産増加額			
	当期収支差額(再掲)			▲165,000
2	負債減少額			
	増加額合計			▲165,000
VI	正味財産減少の部			
1	資産減少額			
	当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)			
2	負債増加額			
	減少額合計			
	当期正味財産増加額(又は減少額)			▲165,000
	前期繰越正味財産額			1,481,751
	当期正味財産合計			1,316,751

重要な会計方針に関する注記

○資金の範囲について

資金の範囲は現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずる流動資産、流動負債としている。

### 第3号議案 定款の変更

- 1) 第3章 役員 を 役員等 に変更する。
- 2) 13条に第3項 を追記する。  
この法人に顧問を1人以上5人以内を置くことができる。

### 第4号議案 役員の変動

#### 1) 役員交代

理事 日本書店商業組合連合会

(旧) 大橋 信夫 様

(新) 船坂 良雄 様

理事 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

(旧) 木村 知行 様

(新) 伊藤 廣幸 様

理事 日本チェーンドラッグストア協会

(旧) 近藤 泰彦 様

(新) 池野 隆光 様

#### 2) 役員の新任

- ・理事 竹花 豊 様 (併せて 副理事長に就任)

#### 3) 顧問の新任

- ・顧問 樋口 建史 様



<平成25年6月24日 現在 万防機構 役員一覧>

- 1 理事長 駿河台大学名誉教授 河上和雄
  - 2 副理事長 元東京都副知事、元警察庁生活安全局長 竹花 豊
  - 3 理事 愛知県書店商業組合万引対策特別委員長 加藤和裕
  - 4 理事 公益社団法人全国少年警察ボランティア協会理事長 山田晋作
  - 5 理事 日本万引防止システム協会会長 山村秀彦
  - 6 理事 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合専務理事 若松 修
  - 7 理事 日本書店商業組合連合会会長 松坂良雄
  - 8 理事 日本チェーンドラッグストア協会常任理事 防犯・有事委員長 池野隆光
  - 9 理事 一般財団法人流通システム開発センター客員研究員 佐藤 聖
  - 10 理事 特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構事務局長 福井 昂
  - 11 理事 日本小売業協会専務理事 岡部義裕
  - 12 理事 日本百貨店協会常務理事 小豆澤幸照
  - 13 理事 一般社団法人新日本スーパーマーケット協会副会長 増井徳太郎
  - 14 理事 一般社団法人日本専門店協会専務理事 元松明彦
  - 15 理事 一般社団法人日本ショッピングセンター協会専務理事 篠原一博
  - 16 理事 日本レコード商業組合渉外・政官担当理事 矢島靖夫
  - 17 理事 リサイクルブックストア協議会会長 松下展千
  - 18 理事 公益財団法人全国防犯協会連合会専務理事 松本治男
  - 19 理事 公益社団法人日本防犯設備協会代表理事 服部範雄
  - 20 理事 認定NPO法人日本ガーディアン・エンジェルス理事長 小田啓二
  - 21 理事 日本チェーンストア協会専務理事 井上 淳
  - 22 理事 日本スーパーマーケット協会専務理事 大塚 明
  - 23 理事 一般社団法人全国警備業協会専務理事 上原美都男
  - 24 理事 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会専務理事 伊藤廣幸
  - 25 理事 社団法人日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会事務局長 大津直也
  - 26 理事 一般社団法人日本ボランティアチェーン協会常務理事 中津伸一
  - 27 理事 一般社団法人自動車用品小売業協会最高顧問 住野公一
  - 28 理事 全国商店街振興組合連合会最高顧問 桑島俊彦
  - 29 理事 日本テレビゲーム商業組合理事長 新谷雄二
- 監事 渡部喬一法律事務所弁護士 渡部喬一
- 顧問 前警視總監 樋口建史

調査研究委員会委員長 加藤和裕（本機構理事）、政策委員会委員長 福岡政行（白鷗大学教授）

広報委員会委員長 吉川美代子（TBS制作局アナウンス部スペシャリスト）

普及推進委員会委員長 若松 修（本機構理事）、総務委員会委員長 山村秀彦（本機構理事）